

令和6年度

福岡県失語症者向け意思疎通支援者養成講座

必修基礎コース 受講者募集

- ◆ **失語症は**脳卒中や事故などの後遺症で起こる**言葉の障害**で、『**話す・聞く・読む・書く**』が難しくなります。
- ◆ 記憶や判断力、その人らしさは変わることはありませんが、言葉がうまく話せないために、**人とのコミュニケーションに消極的になり、孤立したり、誤解されてしまう**ことがあります。
- ◆ **「失語症者向け意思疎通支援者」**は、失語症の人の症状や思いを理解し、失語症の人が社会とのつながりが持てるよう、**コミュニケーションを支援する人**のことです。

講座の目的

失語症のある人とのコミュニケーションにおいて、必要な会話技術を身につけ、さらには、失語症のある人の思いを理解し、失語症の人と1対1の会話が行え、日常生活上の外出場面での意思疎通を支援できる意思疎通支援者を目指す

基本的支援内容

外出支援	外出に同行し他者とのコミュニケーションを支援します
交通機関利用援助	利用手続き、電車・バス路線図、表示板の理解が難しい場合に援助します
会・会議での内容理解援助	会議の内容などを分かりやすく示し、意見がある時には、伝えやすいように手助けします
同病者とのコミュニケーションの援助	失語症友の会などに同行し、他者との会話の橋渡しをします
公共施設の利用援助	銀行・役所・郵便局などに同行し、利用手続きなどをわかりやすく説明します
買い物・娯楽施設等の利用援助	店頭でのやりとりや商品説明の理解などが難しい時に、わかりやすくお伝えします



主催：福岡県
受託団体：一般社団法人 福岡県言語聴覚士会
協力：福岡県内の失語症友の会
(予定) あんど福岡・虹の会 (福岡市)
集団言語リハビリ交流教室 (北九州市)
あすの会・筍の会
柳川失語症交流会 (柳川市)

お問い合わせ：一般社団法人 福岡県言語聴覚士会 事務局
〒814-0001
福岡市早良区百道浜3-6-40
福岡国際医療福祉大学内
<http://st-fukuoka.or.jp>
080-1776-5108 (専用携帯)
sasaki-tetsu@heartnet-hp.jp

講義内容・日程

下記1)と2)の合計40時間

1) 講義および実習 (4日間 計16時間)

回	月日	内容	会場
第1回	6月29日(土) 9:00-15:30	開講式/失語症概論/失語症のある人の日常生活とニーズ/意思疎通支援者の役割/支援者の心構えと倫理	オンライン Zoom使用
第2回	6月30日(日) 9:30-16:00	コミュニケーション支援技法 I ①/派遣事業と会話支援者の業務/外出同行支援	オンライン Zoom使用
第3回	7月27日(土) 9:30-15:30	身体介助の方法/身体介助実習	福岡県中小企業振興センター 303会議室 JR吉塚駅徒歩1分
第4回	7月28日(日) 9:30-16:00	コミュニケーション支援技法 I ②/ コミュニケーション支援実習 (2時間)	福岡県中小企業振興センター 303会議室 JR吉塚駅徒歩1分

第1回・第2回の講義はZoomによるオンライン形式とします
感染状況等により、第3回・第4回の講義は日程や形式を変更する場合があります

2) 失語症友の会、サロン等での実習 (現地実習 計24時間)

- 協力団体でのコミュニケーション支援実習/外出同行支援実習

- 実習期間：日程は実習先により異なります

※感染状況等により、次年度以降に繰り越すなどの変更が生じる場合もあります

受講料

無料

募集人数

15名

申込締切

令和6(2024)年5月31日(金)

※受講の可否は、審査の上6月7日にメールにて連絡します

受講資格

- 福岡県内に在住、または日常生活の場を有する18歳以上の方
- 全講座出席可能な方 ※Web形式での講義に参加できる方
(カメラ付きPC/タブレット・インターネット接続環境が必要です)
- 修了後、県内で失語症者向け意思疎通支援活動ができる方

申込方法

「福岡県失語症者向け意思疎通支援者養成講座受講申込書」を
下記HPよりダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールにて
お申し込みください。

福岡県言語聴覚士会 失語症者向け意思疎通支援者養成講座
ホームページアドレス

http://st-fukuoka.or.jp/?page_id=4050

福岡県
言語聴覚士会

<申込先>

sasaki-tetsu@heartnet-hp.jp ※件名：2024養成講座受講申込

